

広報 すぎなみ

木の健康を守る
お医者さん。

Suginami



支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

3/15
平成31年(2019年)
No.2250

満開の桜に春を感じる。街を歩きながら木陰で涼む。新緑に心癒やされる。暮らしの中で私たちは、樹木からたくさんの優しさをもらっています。そんな樹木の健康を支えているのが、木を専門に診る樹木医。今回お話を伺ったのは、桜のプロフェッショナルである和田博幸さんです。お花見の季節の前に、桜をはじめ樹木への想いを語っていただきました。

特集



すぎなみビト

和田
博幸

Contents — 主な記事 —

6 | 中央図書館の休館と荻窪臨時図書窓口の開設 7 | ご存じですか ひとり親家庭等子育て支援 16 | 「エクレシア南伊豆」開設から1年を迎え

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🌐 区ホームページ: <http://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📄 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課

広報すぎなみは月2回(1・15日)発行。新聞折り込みのほか、区の施設・駅・コンビニエンスストアなどの広報スタンドに設置しています。

もしも街に木がなかったら？時々そんなことを 思ってみてほしい。

桜の咲く季節です。和田さんは桜のどのようところに魅力を感じますか？

仕事で桜と向き合うようになり、桜のことを知っていく中でだんだんとその魅力が分かってきたのですが、こんなにも日本人との関わりが深い木というのも、そうたくさんないですね。日本での歴史も長く、お花見文化も古くから根付いている。寒い冬から暖かい春へと季節が移ろうときの目印のような木であって、そのことが多くの人の喜びや感動に直結している。花そのものの美しさはもちろん、そういった人との縁の深さも含めて、桜の木の魅力ではないでしょうか。

一和田さんが樹木医を志したのはなぜですか？

もともと植物専門だったわけではなく、大学での専攻は栄養生化学。研究室にこもって試験管片手に研究を繰り返す毎日、会社勤めのような生活をしていました。一方で「植物愛好会」というサークルに入って、授業のない日に野原や山へ出掛けて植物を見るという、何ともゆったりとした活動もしていました。植物の道を歩むきっかけとなったのは、サークルのアルバイトで行っていた都内の邸宅での草むしり。その庭にはシャクナゲ、ツツジ、桜などさまざまな樹木があり、知識なしに手入れすることはできず、植物の奥深さを感じました。製薬会社や食品メーカーなど専攻の分野での就職内定も出ていたのですが、よほど草むしりが上手だったのでしょうか(笑)、邸宅の庭を管理していた方が「公益財団法人日本花の会」で働くことを勧めてくださり、進路をそちらに決めました。その後、現場で知識や経験を蓄え、林野庁の事業の一環として既にスタートしていた樹木医認定制度を利用して樹木医の資格を取得しました。



一樹木医の仕事というのは、主にどのようなことをするのでしょうか？

街中、公園、学校、施設、個人宅など、あらゆるところに存在するさまざまな樹木の健康診断を行い、治療が必要であればどのような方法で治していけばよいのか、いわゆる“処方箋”を出して治療を実施します。また、天然記念物級の文化財樹木の保全、樹木に関する普及と啓発なども樹木医の仕事です。

一和田さんが診てこられた中で、とくに思い出深い木を教えてください。

どの木も大切ですが、山梨県北杜市にある国指定の天然記念物「山高神代桜」は思い入れが特に強いかもしれません。日本最古のレベルとされる歴史ある巨木で、樹齢は2000年とも言われています。ずいぶん前から元気がなくなっていたようで、樹勢回復のプロジェクトをスタートさせた当時は「あと数年しか持たないだろう」と言われてしまうほど弱っていました。木の状態を調査して何が原因で衰えているのかを考え、さまざまな対処方法を検討した

結果、根に手を入れるべきではないかということで、周囲の土の総入れ替えを決断しました。土を全て取り替えるのに4年かかりましたが、治療の1年後には根がフサツと伸びはじめ、枝も少しずつ元を取り戻し、今でも毎年見事な花を咲かせてくれています。

一木を守っていくうえで大切にしていることは何ですか？

動物と違い、樹木は簡単に移動できません。根を下ろした「その場所ですぐ生きていくか」が重要です。ですから、木を取り巻く環境をしっかり見つめ、その環境をどう活かすのか、どのような施策が適しているのかを見極めていくことがとても大切です。近年は異常気象が多発し、想定外の環境にさらされることも多いので、非常に難しいところではあるのですが、それでも木というものは環境の変化に合わせてきちんと順応する強さを持っているから、驚かされます。正解のないケースも多い中で、木と対話しながら「こんなふうにしてみようか」と折り合いをつけていくのが樹木医の役目だと僕は考えています。

一長く杉並にお住まいの和田さん。地元の樹木を診ることもあるのですか？

杉並は公園がたくさんあり、緑がとても豊かですね。僕が暮らしているのは区の北エリアですが、昔からの雑木林の面影が残っていたり、古くから守られてきた屋敷林も点在しています。この公園(井草森公園)の周囲は、なぜだか桜の種類がとても豊富で、以前散歩しながら数えてみたところ20種類くらいありました。区内で樹木医の活動をすることもあり、西荻の地域で長年親しまれてきた大きなケヤキの保全活動が動き出した際は、最初に調査をさせていただきました。木を残したいという地域の方々の思いが実り、「坂の上のけやき公園」のシンボルツリーとして今もどっしりと構えています。



▲「坂の上のけやき公園」のケヤキ



▲木づちなどを使い、樹木の状態をチェックします。

一緑とともに暮らす私たちに、樹木医として伝えたいことは何ですか？

身近にある緑というのは暮らしになじんでしまうので、その存在を改めて意識するようなことはあまりないものです。でも、もしも街に樹木がなければどうでしょう？ そんなふう想像してみると、緑と私たち人との関係性を時々思い出してもらえたらいいと思います。中杉通りの並木なんて、本当に街の財産ですよ。中杉通りでは毎年「落ち葉感謝祭」が開催されているというから、また素晴らしいですね。ともすると厄介者にされがちな落ち葉まで大切にしようという住民の姿勢はすごいと思います。さらに杉並区役所には樹木医の資格を持つ職員が4人もいますから、杉並の木々は心強いですね。花の季節に限らず、新緑のみずみずしさ、葉が落ちた枝の美しさなど、ぜひ四季折々の街の木々を楽しんでみてください。



interview すぎなみピト × 和田博幸

プロフィール：和田博幸(わだ・ひろゆき) 樹木医/公益財団法人日本花の会主幹研究員。昭和36年群馬県生まれ。東京農業大学農学部農芸化学科卒業後、財団法人日本花の会の職員となり、桜の名所づくりや桜の普及活動などに従事。樹木医資格を取得し、全国各地の文化財樹木の調査や樹勢回復に取り組む。樹木や植物の大切さを伝えるNPO法人でも活動中。



和田さんが手掛けた著名な桜

和田さんが樹勢回復に携わった山梨県の山高神代桜は、三春滝桜(福島県)、淡墨桜(岐阜県)と並ぶ日本三大桜のひとつ。太いところで根元の直径が5mほどにも及ぶとか。



お花見シーズンは、 杉並区で桜を楽しもう!

すぎなみ学倶楽部より、お花見スポットを紹介します。
～「杉並を代表する三本の川と桜」～

区内を東西に流れる善福寺川、妙正寺川、神田川。これらの川沿いの桜並木は、どれも毎年多くの区民に親しまれているお花見の名所です。



善福寺川 Zempukujigawa River

善福寺川は、五日市街道沿いの尾崎橋付近や都立和田堀公園周辺を中心に桜並木が続き、近年では外国人観光客や東京都外からの花見客も訪れています。JR阿佐ヶ谷駅-京王井の頭線浜田山駅間を走る南北バス「すぎ丸・けやき路線」に乗って「児童交通公園入口」で下車すれば、桜が咲く遊歩道まで徒歩3分ほどで着けます。

妙正寺川 Myoushoujigawa River

妙正寺川の源流は、妙正寺公園(清水3-21-21)にある妙正寺池です。池の近くで咲き誇るソメイヨシノの真下に据えられたベンチが、園内の桜のベストスポット。満開の時期に腰掛ければ、花びらのシャワーを浴びているようです。妙正寺川沿いに植えられた枝垂桜も成長し、年々見事な花を咲かせるようになりました。昨秋の台風の影響で数本の木に被害が出ましたが、公園のある上流は例年通りの美しさが期待できそうです。特に、枝垂桜とソメイヨシノの共演が見られるスポットは人気です。



神田川 Kandagawa River

区の南部を流れる神田川沿いも、高井戸駅周辺や塚山公園(下高井戸5-23-12)周辺を中心に、桜スポットが点在しています。神田川遊歩道には約300本のソメイヨシノが植えられており、花見客の肩先にまで桜の枝が迫る場所もあるので、花の様子を間近に撮影したいときにおすすめです。

川ごとに違った風景がある杉並の桜。満開の時期の散策はもちろんのこと、シーズンの終わりに川面に散った花びらを眺めながら散歩を楽しんでみてはいかがでしょうか。(区民ライター 館・小)

Check! このほかにも、区内の身近な公園や風情ある寺社などで、さまざまな種類の桜を楽しむことができます。

すぎなみ学倶楽部 特集 > お花見ポイント

https://www.suginamigaku.org/corner/feature/hanami/

